

○議案についての説明原稿

皆さま方には、平素より市政運営にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
それでは6月10日開会の裾野市議会6月定例会に提案いたします議案につきまして、私からご説明申し上げます。提案いたします議案は、報告案件3件、承認案件4件、条例案件11件、補正予算4件、その他4件の合計26件であります。

それでは、私からは先ず、第49号議案 令和元年度裾野市一般会計補正予算(第2回)につきまして、ご説明申し上げます。

第49号議案 令和元年度裾野市一般会計補正予算(第2回)につきましては、既定の予算総額に8,600万円を追加し、歳入歳出予算総額を210億5,000万円とするものであります。

歳入の主なものとしましては国庫支出金5,872万9千円、県支出金379万6千円、寄附金が192万円、繰越金921万1千円、市債が1,180万円の増額などがあります。

歳出の主なものとしましては、総務費343万4千円、民生費2,498万8千円、農林水産業費338万2千円、土木費7,398万3千円がそれぞれ増額、商工費300万円、教育費1,800万9千円の減額などがあります。

今回の補正は、オリンピックを契機とする市民の健康増進事業や教育の将来を検討するための事業などの実施、国の交付金内示増に伴う建設関連事業の組み換えなどを行うことで、全体として増額補正となりました。

主な事業につきましてご説明申し上げます。

お手元の資料No.2の「令和元年度裾野市一般会計補正予算(第2回)の概要」をご覧ください。

まず「東京2020オリンピック・パラリンピックに対する取り組み」として、「スポーツによる地域活性化推進事業」を進めます。

オリンピック男子自転車ロードレースが当市で開催されることから、オリンピッ

クと生涯スポーツに対する機運の醸成、市民の健康増進のため、スポーツ庁による「運動・スポーツ習慣化促進事業補助金」を活用し、高齢者や女性のための運動講座を開催します。

次に「すべての起点となるひとつづくり“共育”」では、「裾野市の教育のあり方検討事業」として、小中学校における適正な教育環境について検討を行うための委員会を設置するとともに、市民ニーズを把握するためアンケート調査を実施します。尚、アンケート結果につきましては、今後策定する「第二次裾野市教育振興基本計画」の基礎資料としても活用いたします。

次に「住みたいまち裾野のまちづくり“共生”」では、「東京駅前常盤橋エリアにおける市プロモーション事業」を実施します。当市の魅力と産業を発信するため、市と裾野市環境緑花事業協同組合が協力し、デザイン広告の掲示、薄層緑化を施工します。「橋梁長寿命化・耐震事業」につきましては、国の補助金額が増額となったことから、事業内容を組み換え、安心安全のための事業を引き続き推進してまいります。

以上が一般会計補正予算の概要であります。

次に、第 35 号議案 裾野市林業振興基金条例を制定することにつきましては、森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の施行により、林業振興に要する経費の財源に充てるため、新たに制定するものであります。

次に、第 38 号議案から第 43 号議案につきましては、施設使用料及び施設利用料の適正化を図るとともに、消費税率及び地方消費税率が引き上げられることに伴い、裾野市立公民館の設置及び管理等に関する条例、裾野市生涯学習センター条例、裾野市運動公園総合体育施設条例、裾野市民体育館条例、裾野市グラウンド条例、及び裾野市民文化センター条例の一部を改正するものであります。

その他の条例改正等に関する議案につきましては、お配りした資料をご覧ください。以上で、私からの説明を終わります。